

令和4年(2022年)6月30日(木曜日)

東郷氏の再任断念 「ほかにはいない」

県が対外関係補佐官に再任する方針だった東郷和彦氏について、川勝知事は「在京の大使といつでも会って情報を得る力がある人はほかにはいない。見つければ簡単ではない」と述べ、補佐官は今後も空席になる見通しを示した。

県議会からは「(補佐官は)東郷氏ありきで、他の候補者を探していないのではないか」との疑念が寄せられていたが、知事自ら認めた格好だ。

東郷氏を巡っては県議会が任用の予算を認めず、3月末で退任していたが、県は月額から日額報酬に変更し、6月定例会に諮る予定だった。しかし、最大会派の自民改革会議から反対の声が上がり、東郷氏が辞退したため、一度示した予算案を取り下げた。

川勝知事は「県議会でも認められないということであれば仕方ない。議会の決定を尊重する」とも述べた。